

令和4年度 田尻小の教育

● 学校教育目標 「自ら学び友とともに豊かに生きる児童の育成」

- 「自ら学ぶ」 自ら考え行動し進んで学ぶ【主体的】【はたす】
 「友とともに」 意見の異なる他者を尊重しながら協働的に学ぶ【対話的】【かかわる】
 「豊かに生きる」 心身ともに健全で、夢と志の実現に向けて努力する【深い学び】【もとめる】



● 目指す児童像 「た互いを認め じ自信をもって り理想を求める 田尻っ子」

明るく思いやりのある子供(やさしく)

- 低・気持ちのよい挨拶をする。
 ・きまりや約束を守る。
 ・友達に温かい心で接し仲良くする。
 中・挨拶の大切さを知り挨拶する。
 ・きまりの意義を理解しきまりを守る。
 ・友達と互いに理解し助け合う。
 高・時と場に応じて挨拶する。
 ・規則を尊重し、進んで実行する。
 ・相手の立場を考え行動し励まし合う。



考えをはっきり伝える子供(かしこく)

- 低・話をよく聞き(読み)感想をもつ。
 ・よく考え順序立てて話す(書く)。
 ・いろいろなことに興味や関心をもつ。
 中・話の中心を捉えて聞き(読み)考えをもつ。
 ・筋道を立て理由などを挙げて話す(書く)。
 ・学習計画を立て自分で解決する。
 高・話の意図を捉えて聞き(読み)考えをもつ。
 ・事実と意見などを区別して話す(書く)。
 ・自分なりの学習方法を身に付ける。



体を鍛え頑張る子供(たくましく)

- 低・誰とでも元気に遊ぶ。
 ・生命を大切に健康や安全に注意する。
 ・めあてに向かって頑張る。
 中・進んで運動し体を鍛える。
 ・生命の尊さを知り、よく考えて行動する。
 ・最後まで粘り強く頑張る。
 高・協力し合い積極的に体力向上に励む。
 ・生命を尊重し、自ら行動する。
 ・めあてに向かい一生懸命努力する。



● 重点的な取組

児童一人一人のよさや可能性の伸長

- ・一人一人が活躍する場、交流活動の設定。
- ・日常的な運動の奨励。
- ・道徳教育の充実。
- ・一人一人に応じた適切な支援。
- ・失敗も学びと捉え何度でも挑戦できる場の保障。



主体的・対話的で深い学びの実現

- ・各調査等の結果を踏まえ学力向上対策推進。
- ・知識・技能の確実な習得。
- ・読書、書く活動、対話的活動による思考力・判断力・表現力の育成。
- ・体験活動、図書、ICT 活用による主体的態度の育成。
- ・教職員研修・校内研究を核に授業改善と授業力向上。



家庭・地域との連携・協働

- ・望ましい生活習慣の呼び掛け。
- ・家庭学習習慣の定着。
- ・田尻の特色あるふるさと教育の充実。
- ・幼保小、小中の連携強化。
- ・便りやホームページ等による学校教育活動情報の発信。

